

# 校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

## 新しい年のスタート (後期後半が始まりました)

☆平成28年(2016年)が始まりました。校長室の前に飾っている日めくりカレンダーには毎日一行「故事ことわざ慣用句」が書いてあります。

「笑う門には福来たる」「千里の行も一歩より起こる」「一日の計は朝にあり」などは、これからの生活にも生かしていきたいものです。

さて、今年の干支は「申(さる)」です。ここ数年「書き初め」ならぬ「描き初め」にその年の干支を描いています。そんな時頭に浮かんだのが【孫悟空】です。中国の有名なお話「西遊記」に出てくる孫悟空です。いたずら好きで、気が短く、自分がこうと思えば突っ走る始末に終えないキャラクターですが、どこか憎めないところがあって人々から愛されて



ています。そんな孫悟空たちが、遠く天竺へお経を取りにいく三蔵法師のお供をする冒険物語です。強さだけでなく、弱い者を守る気持ちや優しい心の成長が描かれています。学校というところは、いろいろな人が集まって生活しています。時にはいやなことがあったり失敗したりすることもあるでしょう。だからこそ悟空のようにいろいろな出来事を通して心が成長していく子どもたちになってほしいものです。ぜひ読んでもらいたい本の一冊です。

今年は、2年ぶりに卒業式が行われます。2年間似島小学校のリーダーとして頑張ってくれた6年生8人がいよいよ卒業です。全校児童34人が学校生活を元気で楽しく過ごせるように私たち教職員も一日一日を大切にしていきたいと思っています。どうぞ今年もよろしくお願いします。

学校のホームページにも掲載していきます。